

# ウメ

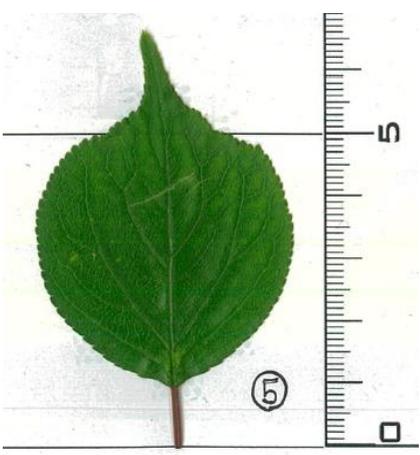
【区画②(5), 区画⑤(15), 区画⑫(67), 区画⑭(81)】

がくめい <b>学名</b>	<i>Prunus mume</i> Siebold et Zucc.	ぶんるい <b>分類</b>	バラ科アンズ属
ぶんぶ <b>分布</b>	にほんぜんこく 日本全国の庭園や畑に栽植	じゅこう <b>樹高</b>	3~6m程度の落葉高木

## 〈特徴等〉

なまえ <b>名前の由来</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>諸説あるが、1つに梅の漢音のmuiまたはmeiが転じたとされる説がある。</li> </ul>		
は <b>葉の特徴</b>	① 常緑 ・ 落葉	② 広葉 ・ 針葉	
	③ 対生 ・ 互生	④ 単葉 ・ 複葉	⑤ 鋸歯縁 ・ 全縁
かいかう <b>開花等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>早春(2~3月)に葉よりも早くほとんどの無柄の花(枝に直接、花をつける)を開く。紅色。</li> </ul>		
けつじつ <b>結実等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>梅雨の頃に黄色に熟し、果実の表面には縮れた毛が生えている。</li> </ul>		
ほか <b>その他</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在では、観賞用としてまたは果実を食用にするために広く各地で栽培されている。</li> <li>果実は酸味が多く、梅干しの原材料となる。</li> </ul>		

## 〈写真〉

		
じゅもく <b>樹木 (6/12)</b>	じゅひ <b>樹皮 (6/12)</b>	は <b>葉の付き方 (6/12)</b>
		
は <b>葉 (6/12)</b>	はな <b>花 (/)</b>	かじつ <b>果実(実) (5/12)</b>

< 参考文献 > 牧野富太郎 (2017) 『新分類 牧野日本植物図鑑』北隆館, p. 591.  
 林 将之 (2018) 『葉で見わかる樹木 増補改訂版』小学館, p. 58.